

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年8月3日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター	代表者名	稲垣純一
担当者部署	プロジェクト統括セクション	連絡先電話番号	080-2705-6224
担当者役職	コンサルタント	担当者氏名	玉城重憲
		連絡先E-mail	
住所	900-0004 沖縄県那覇市銘苅2-3-6		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	沖縄県	連絡先部署	企画部デジタル社会推進課
担当者氏名	斎藤翔太	連絡先電話番号	098-917-0755
		連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	非常にわかりやすい内容でアンケート結果も好評であった。国の動向だけではなく、首長やCIOがやるべき事を伝えていただき、また質問にも丁寧に回答いただいた。
アドバイザーへの要望事項	機会があればまた講演をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年7月28日	14時45分	16時30分		105
	派遣形態	講演(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市町村職員、ISCO会員企業、等	129人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	各市町村における、首長、CIO、を含めた全庁的なマネジメント体制の構築 特に小規模町村における個別施策の着実な推進	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	2021年7月に策定された「自治体DX推進手順書」に沿って、各市町村が推進できる体制を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・講演では、自治体DX推進計画における行政手続オンライン化、システム標準化について触れる。 ・管理層向けのセミナーなので技術的な話よりも、業務のやり方、関連調達の仕方も大きく変わる大変インパクトの大きい動きであること、取り組むにあたっては庁内連携のための体制強化が必要ということ伝える内容とする。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・県内41市町村中、34市町村に参加していただくことができた。また自治体参加者(72名)には、副市長3名、部長1名、課長12名も含まれており、目的としていた「管理層向けのセミナー」として、CIOがやるべき事を明確に伝えることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート回答数 8自治体(7月29日現在) ①講演の評価 大変参考になった 5/参考になった 3 ②意見・感想 ・なんとなく、わかっていることではありますが、改めて聞くと理解が深まりました。 ・行政手続のオンライン化や自治体の情報システム標準化について大変参考になりました。 ・スケジュール感や概要は理解できましたがまだ具体的にイメージが落とし込めてないので、今後ともご教授いただきたいです。 ・自治体DXという新しい課題に対して、何から取り掛かればよいか、多くのヒントを得ることができました。 ・国の施策についてわかりやすい説明であった。 ・国発信の情報をかみ砕いて説明いただき理解しやすかった。 ・国の動向などをわかりやすく説明して頂いてよかった。 ・DXに係る各通知やCIOの立ち位置など通知文だけではわかりにくい部分を講演いただき大変参考になったが、推進計画策定手順書内の動き方についてももう少し詳細に伺いたかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> 予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

**自治体DXセミナー**  
**自治体DXの推進・デジタル社会の進展に向けて**  
2021 **7.28 wed.**  
オンライン開催 15:00-16:30

**【申込み方法】**  
Webフォームよりお申し込みください  
<https://forms.gle/dqMynTNFR7tGoJk27>  
※申込み完了後、複製URLを送付します

**対象** 市町村 CIO（最高情報責任者）  
情報担当部長・課長等  
主催：（一財）沖縄 IT イノベーション戦略センター  
共催：沖縄県企画部  
後援：総務省沖縄総合通信事務所

**ご挨拶** 沖縄県企画部長 宮城力氏

**基調講演**  
**自治体DXに関する国の動向と自治体におけるリーダーシップや推進**  
～システム標準化による自治体IT環境の転換～  
内閣府 情報通信技術政策推進室長 CIO 補佐官 **三木浩平氏**  
国や自治体の情報政策の策定や推進を担う。日本経済団体連合会、三井物産に在籍し、IT企業でシステムエンジニア、ITコンサルタントとして勤務。2019年4月より現職。自治体CIO兼任官として総務省併置の情報システムを推進。自治体電子システムセンターや自治体システム標準化、データ利活用等の特別会議の構成員を務める。

**特別講演**  
**地域社会のデジタル化とは、～DX化のポイントと最新事例～**  
一般社団法人 PubliTech 専務部長  
一般社団法人市民共創未来コンソーシアム 理事  
株式会社 Publics dots & Company 取締役 CIO **山口勉氏**  
テクノロジーを活かしたコンサルティングを軸に、自治体等の行政現場からイノベーション、デジタル変革を推進。海外事業としてデジタルトランスフォーメーションに関する幅広い領域での知見を持つ。2020年に自治体向け特別となる情報政策のデジタル化推進文書策定を担い、その後の多くの自治体のDX事業をサポートする。

【問い合わせ】 一般財団法人沖縄 IT イノベーション戦略センター  
✉ [jichitai-dx@isc-okinawa.org](mailto:jichitai-dx@isc-okinawa.org)

スクリーンショット1: 自治体DXに関する国の動向と自治体におけるリーダーシップや推進

スクリーンショット2: デジタル改革 Government as a Startup